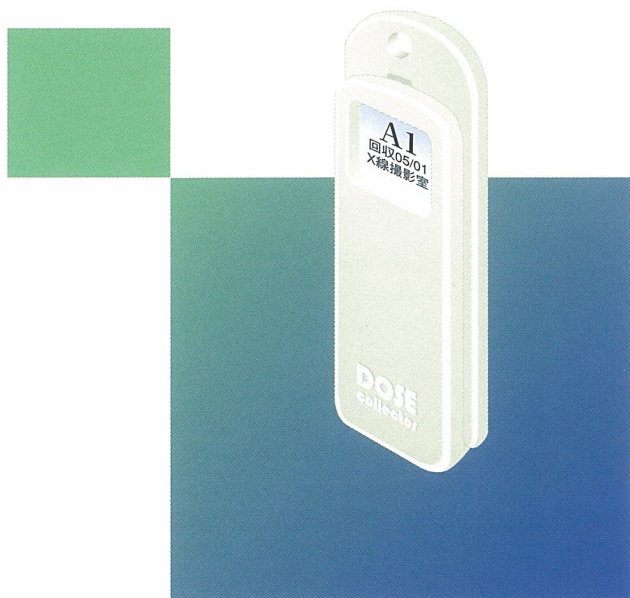


医療放射線施設の空間線量は医療法施行規則第30条の
22により半年に一度測定することが義務付けられています。

放射線量を集めて測る



放射線室の空間線量測定サービス

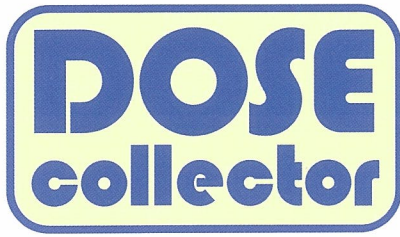
ドーズコレクタ

低価格・高性能・詳細な分析



きれいにしよう日本の空を

日本空調サービス株式会社



法令で規定された放射線量測定に対応した 実測定による放射線室の評価・管理システム

環境の放射線量管理に最適な報告書を提供します。

規制法令：医療法施行規則・作業環境測定法
電離放射線障害防止規則（厚生労働省）



法令による定期的な
放射線量測定

室内散乱線、
分布線量の確認

エックス線室
リニアック室

核医学検査施設
PET施設

気になる扉の隙間の
設置用治具も用意

隣接するX線室どうしの
漏洩線量の測定にも対応

診断用X線装置の
出力測定による品質管理

高 感 度

- 自然放射線量レベルまで検出可能。
- フィルムバッチは環境測定用途には感度不足です。

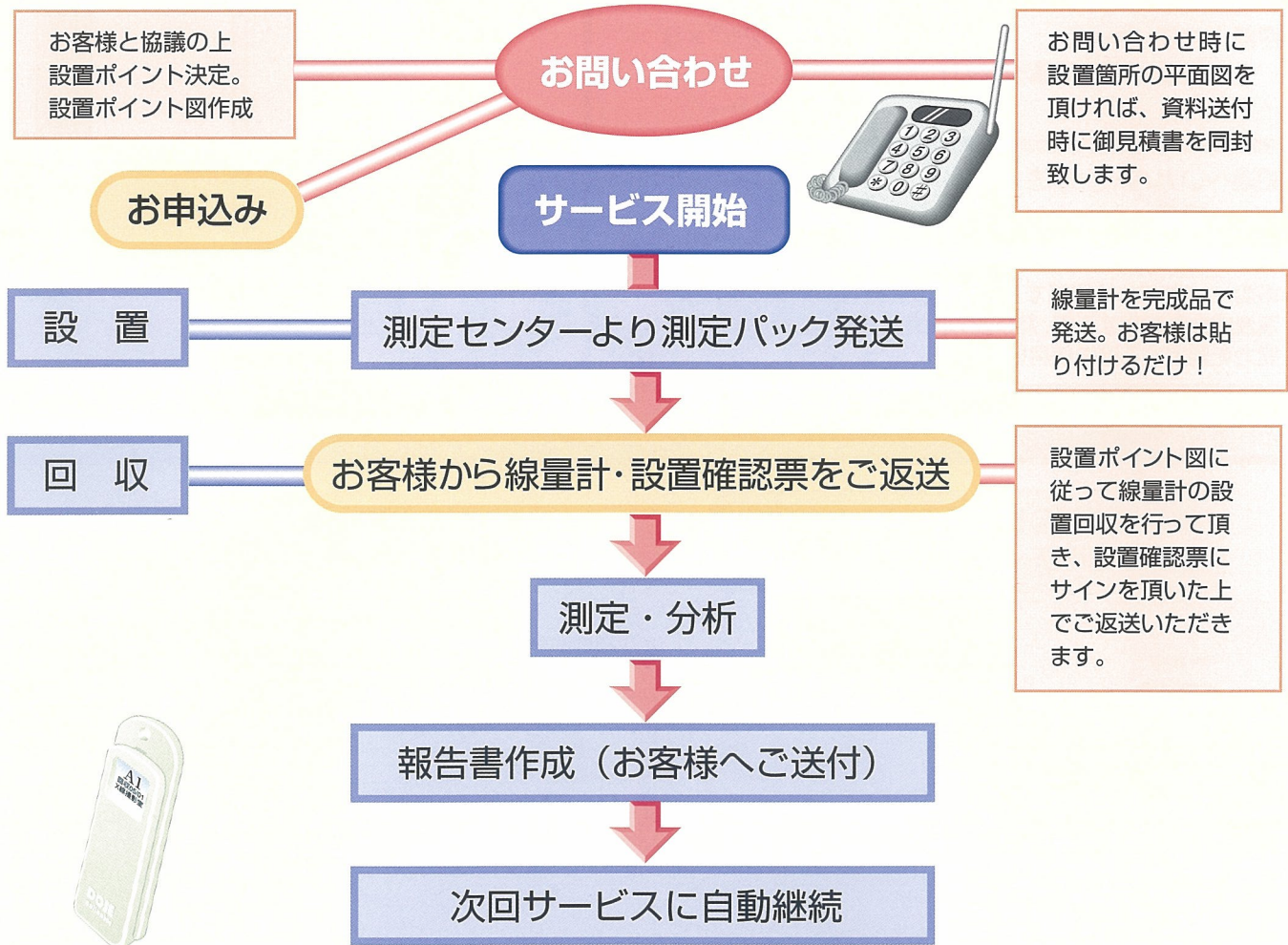
高 性 能

- 個人モニタと違い環境測定用途に絞った技術開発による精度向上。
- 特にX線室フィールド測定用として優れた特性。
- 環境用として避けられない線量退行現象も問題にならないレベル。

環境に優しい施設のPR

- 実測定による線量評価で人と環境に優しい施設をPR。
- 遮へい計算値と実測値を比較し安全環境を担保します。
(管理区域設定の見直しにもお役立てください。)

ドーズコレクタサービスフロー



ドーズコレクタのサービスシステムと従来法(サーベイメータ)との比較

ドーズコレクタ			サーベイメータ	
日常の使用状態で設置しておくのみ	◎	測定の手間	測定と曝射に2名必要	△
日常の使用のみ	◎	管球負荷	測定の為に余分な曝射が必要	△
使用実績の線量そのものを測定する	◎	精度	使用回数を仮定して計算で求めるため誤差大	△
実効エネルギー推定可能	◎	管理情報量	線量情報のみ	○

◆性能・仕様

◆検出器容器外観

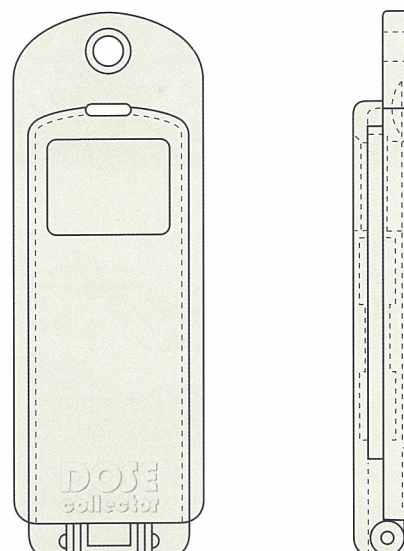
検出素子
測定エネルギー範囲
実効エネルギー推定範囲
測定線量
測定線量範囲
設置期間
容器：寸法 (mm)
：重量 (ガラス素子含む)
：色

ガラス線量計
20keV~3MeV
20keV~100keV
X・γ線
0.01mSv~10Sv
1ヵ月
72^L×25^W×8^t
15g
アイボリー

鉛遮へいカバー：寸法 (mm)
：重量

68^L×30^W×11^t
60g

鉛遮へいカバーは連続する2室間の壁における隣室からの漏洩成分を測定する際、及び壁の内外に設置して壁の遮へい能力を測定する際に使用します。



正面 (実物大) 側面

◆報告書例

測定場所毎の管理記録です。(保存用)
過去5回のデータが一覧できます。

放射線量測定結果報告書

送付先：〒 名古屋市名東区 日本空調記念病院

日空太郎 様

事業所名：日本空調記念病院
施設・部署名：放射線科
御担当者：日空太郎 様
測定方法：積算線量計設置による一定期間線量の実測定
顧客コード：0000301
全測定点数：16点
報告書No：0004
測定日：2001/05/05
測定器：ガラス線量計

測定点	測定場所名	階	設置箇所	設置日	区域	基準	線量測定評価結果	線量計読取値(参考)
							1週間線量 mSv/週	3ヶ月間線量 mSv/3ヶ月
A1	X線撮影室	1	窓	01/04/02	29	管理区域	1.3 mSv/3月	未検出
A2	1	壁	01/04/02	29	管理区域	1.3 mSv/3月	未検出	以下
A3	1	室内	01/04/02	29	室内	—	0.091	1.184
A4	1	扉	01/04/02	29	管理区域	1.3 mSv/3月	未検出	以下
A5	1	扉	01/04/02	29	管理区域	1.3 mSv/3月	未検出	以下
B1	血管造影撮影室	1	壁	01/04/02	29	管理区域	1.3 mSv/3月	未検出
B2	1	扉上	01/04/02	29	病室	1.3 mSv/3月	未検出	以下
B3	1	扉	01/04/02	29	管理区域	1.3 mSv/3月	未検出	以下
B4	1	窓	01/04/02	29	管理区域	1.3 mSv/3月	未検出	以下
C1	X線CT室	1	窓	01/04/02	29	管理区域	1.3 mSv/3月	未検出
C2	1	壁	01/04/02	29	管理区域	1.3 mSv/3月	未検出	以下
C3	1	扉	01/04/02	29	管理区域	1.3 mSv/3月	未検出	以下
D1	新開撮影室	1	壁	01/04/02	29	管理区域	1.3 mSv/3月	未検出
D2	1	扉	01/04/02	29	管理区域	1.3 mSv/3月	未検出	以下
D3	1	扉	01/04/02	29	管理区域	1.3 mSv/3月	未検出	以下
D4	1	窓	01/04/02	29	管理区域	1.3 mSv/3月	未検出	以下

報告書作成年月日：2001/05/05 ※1：積算線量は自然放射線(設置中と輸送中)を含んだ値で、正味値は自然放射線量を差し引いた値です。 page 1 / 1

放射線量測定結果管理票

事業所名：日本空調記念病院
施設・部署名：放射線科
御担当者：日空太郎 様
顧客コード：0000301
管理票No：0004A
測定器：ガラス線量計

測定場所名：1階
管理者：日空太郎 印

測定目的：規則法令に準拠し、放射線量を測定して放射線管理の適切さを確認するためのデータとする。

使用種別： X線撮影 X線テレビ 診断 CT 血管造影 乳房 胎線 シミュレーション 血液照射 歯科 手術室 その他 (無線撮影)

測定方法：積算線量計設置による一定期間線量の実測定
測定日：2000/05/01
自然放射線量：0.056 mGy (全園平均値)

測定点	設置場所	設置日	区域	基準	線量測定評価結果	線量計読取値(参考値)	正味値	3ヶ月間線量の過去データ mSv/3ヶ月	備考
A1	窓	01/04/02	29	管理区域	1.3 mSv/3月	未検出	以下	0.07	未検出
A2	壁	01/04/02	29	管理区域	1.3 mSv/3月	未検出	以下	0.054	未検出
A3	室内	01/04/02	29	室内	—	0.091	1.184	—	0.334
A4	扉	01/04/02	29	管理区域	1.3 mSv/3月	未検出	以下	0.059	未検出
A5	扉	01/04/02	29	管理区域	1.3 mSv/3月	未検出	以下	0.063	未検出

管理票作成年月日：2001/05/05 ※1：積算線量は自然放射線(設置中と輸送中)を含んだ値で、正味値は自然放射線量を差し引いた値です。 page 1 / 4

全測定点の一覧表です。関係機関
への提出用としてご利用下さい。

この他に測定ポイント図
を添付します。

第1種作業環境測定士の
総合所見を記載

※本報告書等の様式は改良・法令改正等に伴い、変更する場合がございますので、ご了承下さい。

放射線量測定結果報告書

事業所名：日本空調記念病院 放射線科
所在地：名古屋市名東区
全測定点数：16点
測定期間：平成13年4月2日～平成13年5月1日

測定目的：規則法令に準拠し、放射線量を測定して放射線管理の適切さを確認するためのデータとする。

総合所見：第1種作業環境測定士(放射線物質) (印)
- 今回の測定結果では、全ての測定点において基準値以下となり、異常な線量は検出されませんでした。

規制法令：医療法施行規則 (厚生労働省)
電磁波防護指針 (厚生労働省)
作業環境測定法 (厚生労働省)
放射線管理防止法 (文部科学省)

放射線量の測定に際しては規則法令により、半年に一回以上の測定が義務づけられています。
今後も定期的な放射線量の測定を行い、放射線管理とさせていただきます。

きれいにしよう日本の空を
日本空調サービス株式会社
環境管理部
〒465-0042 名古屋市名東区照が丘239-2
Tel.052-773-9885
Fax.052-773-3491 E-mail:kankyo@nikku.co.jp

